

型番	SK-65V	
お客様	お住所	〒□□□ □□□□ TEL.
	お名前	様
保証期間	本体	お買い上げ日から お買い上げ日 1年 年月日
販売店	住所・店名	TEL. 印

販売店様へ: 太ワクの中は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- ①保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- ②修理は、お買上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。
- ③ご贈答、ご転居の際は、事前にお買上げの販売店、電気店へご相談ください。
- ④次のような場合には、保証期間内でも有料修理、もしくは修理をお断りする場合があります。
 - イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ) 買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - ハ) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷
 - ニ) 車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用や調理以外)に使用された場合の故障及び損傷
 - ※業務用途(飲食販売など)や卓上調理以外(燻製、炭起こし、よもぎ蒸しなど)の場合は、保証期間内であっても保証の対象外となります。

株式会社 石崎電機製作所

お客様ご相談センター

TEL: 048-931-3110

〒340-0807 埼玉県八潮市新町9

受付時間: 月~金の9時~12時/13時~17時

※祝日・年末年始・夏季などの休業日を除く

■ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、お買上げの販売店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

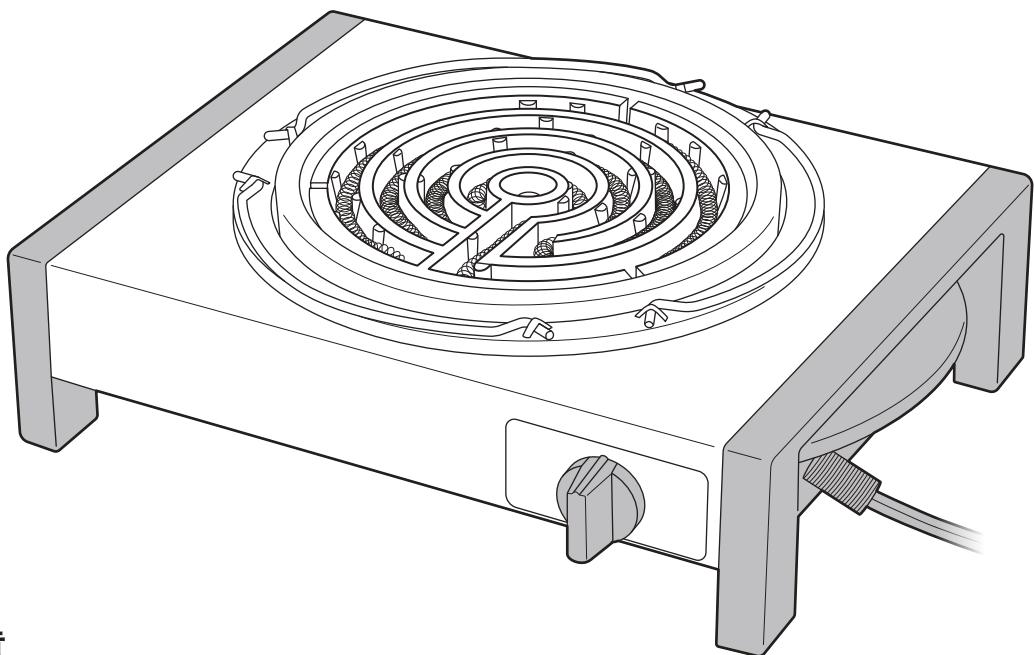
■ お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載内容により無料修理いたします。

■ 左の欄に記入のない場合は有効とはなりませんから必ず記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

シュー電気コンロ SK-65V 取扱説明書

このたびはシュー電気コンロ SK-65Vをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に必ず保管してください。

01~05	安全上のご注意	09	故障かな?と思ったら
06	各部の名称	09	仕様
07	ご使用方法	10	保証とアフターサービス
08	お手入れ	裏表紙	保証書



△ 注意

一般のご家庭でご利用いただく調理器具です。
業務用および燻製作成用には使用しないでください。
早期故障の原因になります。

やけどに注意!
渦巻きに見えるヒーター部分は大変高温になります。手をかざして熱気を感じたら触らないでください。

誤使用注意!
調理器具です。調理以外には使用しないでください。

安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。



この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が傷害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

△警告 やけど・けがを防ぐために

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。

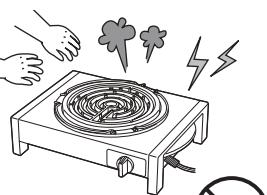
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・コゲくさい臭いがする。
- ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。
- などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。

お客様ご相談センター
048-931-3110



子供だけで使わせたり、取り扱いに不慣れな方の使用や、幼児の手の届くところで使わない。

やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

△警告 取り扱い・使い方

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。

異常動作して感電・発火し、けがの原因になります。
 分解禁止

使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。



けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
 プラグを抜く

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。



濡れ手禁止

業務作業は行わない。

一般家庭用の熱器具です。ご使用方法を理解せずに不特定多数の方がご使用されることは、本器の早期故障や重大事故につながります。



禁止

箱で本体を覆うような調理は行わない。
燻製専用鍋を使用してください。
熱がこもり故障の原因になります。



禁止

熱調理以外に使用しない。

火災、やけどの原因になります。



禁止

暖房、加熱、乾燥など調理目的以外の使い方をしない。



禁止

てんぷら調理は行わない。

火災の原因になります。



禁止

炭の火おこしは危険なので行わない。
火災、やけどの原因になります。



禁止

熱板に衝撃を与えない。

万一ひびが入ったり、割れた場合、そのまま使うと過熱や異常動作、感電の原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

差込プラグにピンやごみを付着させない。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードに足などを引っかけない。
けが・故障または感電事故の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
また、重たいものを載せたり挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

差込プラグをなめさせない。特に乳幼児には注意する。
感電・けがの原因になります。



禁止

安全上のご注意 (その2)

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たず
に必ず先端の差込プラグをもって引き抜く。
感電・ショート・故障の原因になります。



必ず行う

差込プラグのほこりなどは定期的に拭き取る。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず行う

電源は交流100Vで定格15Aのコンセントを
単独で使う。
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。



必ず行う

△ 注意 取り扱い

調理物が異常に発煙したり発火した場合は、すぐに熱量調節ダイヤルを「OFF」にして差込プラグを抜く。
火災の原因になります。



プラグを抜く

電気コンロの近くで可燃性ガスなどが発生するものを使用しない。
火災の原因になります。



禁止

本体を斜めや逆さにして使用しない。
本体が熱で変形したり、火災の原因になります。



禁止

五徳を取り外して使用しない。
ヒーターが早期に断線したり、熱板が破損したり、故障や火災の原因になります。



禁止

ヒーターの上で直接調理(魚焼き、燻製など)しない。また、水、油、汁などがヒーターにかかる調理や、行為はしない。
発火や異常動作、ヒーター断線、熱板の破損等の原因になります。



禁止

差込プラグはコンセントの奥まで
しっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。



必ず行う

使用後は必ずスイッチの「OFF」を確認する。
火災の原因になります。



必ず行う

噴きこぼれさせない。
ヒーターが断線したり、熱板が破損する原因になります。



禁止

焼き網を置き、肉、魚などを焼かない。
油やタレがヒーターに垂れて、断線、腐食の原因になります。



禁止

落下などにより本体が破損した場合は、差込プラグを抜いて修理の依頼を行う。
感電、ショート、故障の原因になります。



必ず行う

お手入れの時は、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。
やけど、感電の原因になります。



必ず行う

ヒーターの上で直接食材を焼かない。
食材が焼けて火災の原因になります。



禁止

使用中は本器から離れない。
火災の原因になります。



必ず行う

使用後は必ずお手入れをする。
調理くずや噴きこぼれが残ったまま再度調理をすると、発煙、発火の原因になります。



必ず行う

3~5年に一度は定期点検を行う。
本体内部にほこりなどがたまつたまま長時間使用すると、火災や故障の原因になります。



必ず行う

△ 注意 使用場所

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。また、本器の故障、変形や火災の原因になります。



禁止

カーテンなどの可燃物の近くで使わない。
火災の原因になります。



禁止

ビニールクロスなどの熱に弱い敷物の上やじゅうたん、新聞紙、ダンボール、畳などの上では使用しない。
火災の原因になります。



禁止

密閉された空間で使用しない。本体前面及び、側面を含む2面以上を開放して使う。
発火、火災、本体故障の原因になります。



禁止

火気(コンロ・ストーブなど)の近くや、ほこり、金属片の多いところ、水のかかるところでは使用しない。
故障や破損、ショート、発火及び感電、漏電の原因になります。



禁止

不安定な場所の上では使用しない。
本体の落下などによるけがや、調理物の落下によるやけどの原因になります。

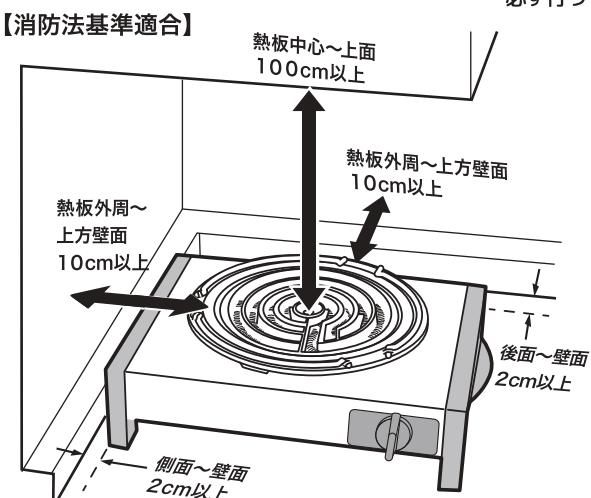


禁止

本体を可燃物から下図のように周辺より離し、
固い平らなところに設置する。



必ず行う



※本体の向かって右側には電源コードがあります。

実際に設置する場合は、コードが屈曲しないよう、余裕を持たせて設置してください。

安全上のご注意 (その3)

△ 注意 やけど・けがを防ぐために

使用中や使用後しばらくは、本体やヒーターなどの高溫部に触れない。
やけどの原因になります。



禁止

使用中に本体を持ち運ばない。
やけど、けがの原因になります。



禁止

△ 注意 発火・火災を防ぐために

使用中は本体から離れない。
調理物が発火する恐れがあります。



禁止

必要以上に加熱しない。
加熱しすぎると調理物が発火する恐れがあります。



禁止

通電したまま放置しない。
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



禁止

本体の近くで可燃性ガスなどが発生する物を使用しない。
火災の原因になります。



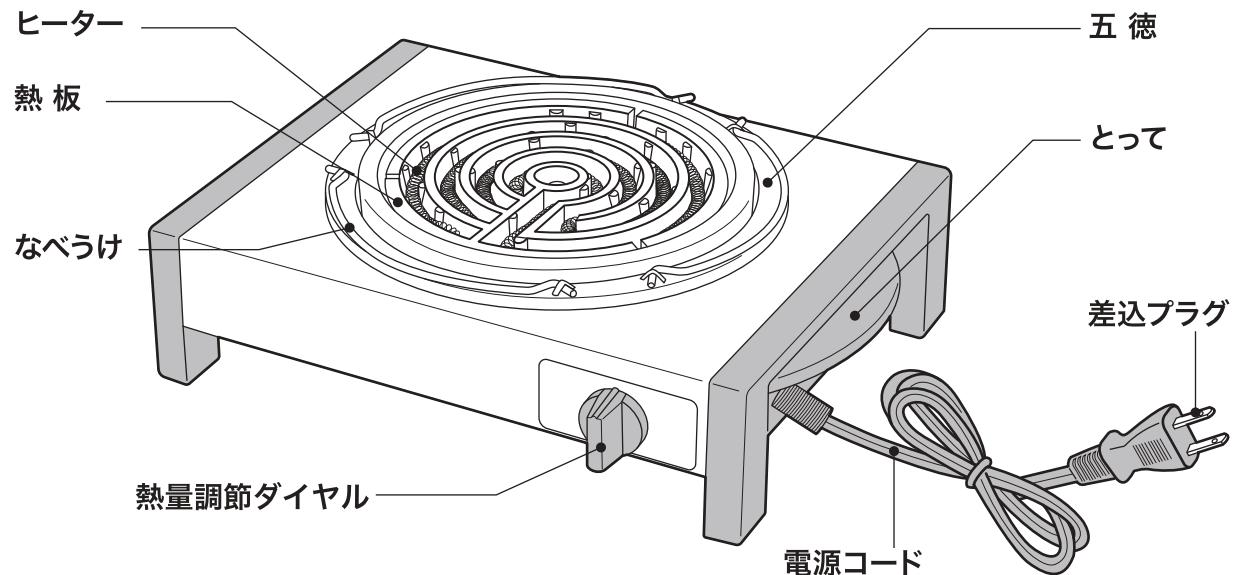
禁止

引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない。
ショート、発火する恐れがあります。



禁止

各部の名前



五徳の使い方

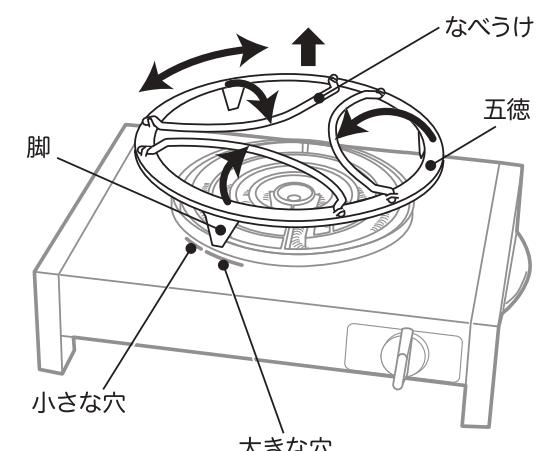
お使いになるとき

必ず五徳を上へ引き抜き小さい穴に脚を入れ、
五徳のなべうけを内側にします。
五徳を使用しないと故障の原因になります。

使わないとき

おしまいになるときは大きい方の穴へ脚をもどし、
なべうけを外側にします。

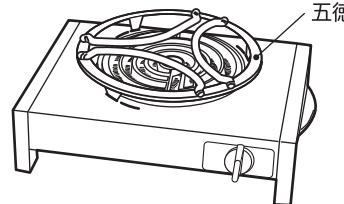
△ 注意 五徳を動かすときは、五徳が冷えているのを確認してから行ってください。



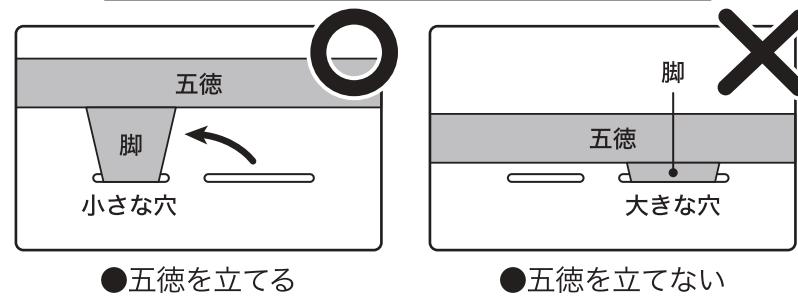
ご使用方法

1 五徳を正しく取り付ける

五徳が正しく取り付けられていることを確認します。(P.06「五徳の使い方」を参照)



△注意 必ず五徳を立てて使用する



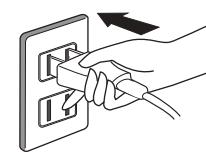
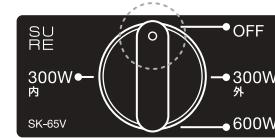
●五徳を立てる

●五徳を立てない

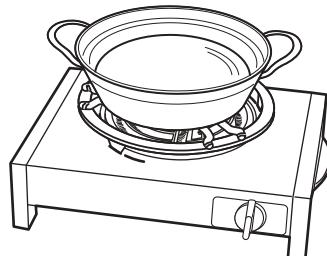
2 差込プラグをコンセントに差し込む

熱量調節ダイヤルが「OFF」になっていることを確認します。

本体を安定した台の上に置き、差込プラグを正しく配線された交流100Vのコンセントに根元までしっかりと差し込みます。



3 热量調節ダイヤルを合わせる

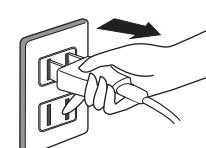
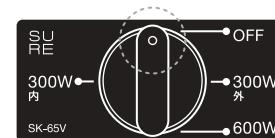


※鍋は鍋底が平らで、
16cm~24cmのものを
ご使用ください。

熱量調節 ダイヤル	SU RE 300W 内 300W 外 600W			
火 力	OFF	300W 内	300W 外	600W
ヒーターの 状態				
通電が切れま す。	内側のヒー ターだけが通 電されます。	外側のヒー ターだけが通 電されます。	全部のヒー ターが通電さ れます。	

4 ご使用後

熱量調節ダイヤルを「OFF」にし、
コンセントから差込プラグを抜きます。



お手入れ

お手入れの時は、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。

やけど・感電の原因になります。



必ず行う

お手入れは、必ず本体・五徳が冷めてから行う。
やけどの原因になります。



必ず行う

ヒーター部はお手入れしない。

外れたり、切れる原因になります。やけど、感電の原
因になります。



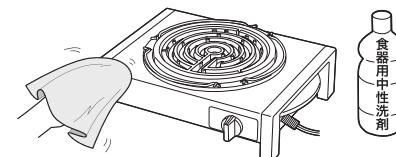
禁止

本体のお手入れ

台所用中性洗剤を浸したやわらかい布を、かたくし
ぼって拭き、さらに乾いたやわらかい布で洗剤がの
こらないようにきれいに拭き取ってください。



必ず行う



故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

調べるところ	症状	温度があがらない	電熱線の赤みにムラがある	原因・処置
差込プラグ	●			差込プラグはコンセントにきちんと差し込まれていますか? 差込プラグをコンセントに確実に差し込み直してください。
電源コード	●			電源コードに傷、断線などはありませんか? 電源コードに異常が見られた時は、修理依頼をしてください。
ヒーター	●			ヒーターが断線していませんか? ヒーターに異常が見られた時は、修理依頼をしてください。
		●		電熱線は必ずしも全体が均等な色に発色するとは限りません。 ヒーターが発熱していれば製品として問題ありません。
熱量調節ダイヤル	●			P.07 ご使用方法「③」を参照し、熱量調節ダイヤルを合わせてください。

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

詳しくは、P.10「保証とアフターサービス」をご参考ください。

仕様

定格	100V 50/60Hz
消費電力	600W
本体寸法	幅290×奥行220×高さ85mm
質量	約1.4kg(電源コード、五徳を含む)
電源コード	ゴムコード 約1.8m
熱量調節ダイヤル	OFF・火力3段切り換え 弱火・内(300W)/弱火・外(300W)/強火(600W)

保証とアフターサービス

■修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにお申し付けください。

■修理を依頼されるとき

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いて

お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

●保証書(裏表紙)

必ず「お買い上げ日、販売店」の記入をご確認の上、
お買い上げ販売店から受け取り、内容をよくお読み
の上、大切に保管してください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料
で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低
保有期間は、製造打ち切り後5年です。

注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに修理を依頼してください。製品に
保証書を添えてご持参ください。

●保証期間:お買上げ日から1年間

詳しくは裏表紙の保証規定をご確認ください。

お客様ご相談センター

〒340-0807 埼玉県八潮市新町9

TEL: 048-931-3110

受付時間:月~金の9時~12時/13時~17時

※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

長年ご愛用の電気コンロの点検を!

このような症状はありませんか



●差込プラグやコードが異常に熱い。

●コゲくさい臭いがする。

●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。

●本体に触るとビリビリと電気を感じる。

●その他の異常、故障がある。

このようなときは、ご使用を

中止してください。事故防止

のため、必ず販売店に点検
修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所

本社

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

TEL.03-5687-7031

西日本営業所

〒550-0013

大阪市西区新町1-25-7

TEL.06-6541-3893

公式ホームページ



www.sure-ishizaki.co.jp